

かえで支隊防災通信

第 35 号
発行
かえで支隊

●●● かえで支隊スタンドパイプ訓練報告 ●●●

7月6日(土)に行ないました“かえで支隊スタンドパイプ訓練”の実施概要について報告します。

- 実施日時：2024年7月6日(土) 13:30~15:00
- 参加者：かえで支隊 19名、町田消防署南出張所 5名
- 概要：

心配していた雨も降りだしが夕方となり、予定通り消火器訓練とスタンドパイプ訓練を実施することができました。スタンドパイプ訓練では放水場所をかえで公園とし、公園から80m以上離れた排水栓からホースを延長して訓練を実施しました。また、スタンドパイプからホース4本を接続したところに昨年度配備された双口接手を用い、その先に1本ずつホースを接続して全部で6本のホースを用いて訓練を行ないました。訓練では公道を使用することから、掲示板に訓練実施のチラシを掲示するとともに、自治会員以外のお宅にも事前に訓練実施のお知らせをポスティングして訓練実施の周知を行いました。

○ 消火器訓練

町田消防署南出張所で消火器を準備していただきました。

署員の方から、

- ・ まず大きな声で周囲の人に火事だということ伝えてから消火にかかる
 - ・ 消火位置につくまではピンを抜かない
- などの説明を受けた後、3名ずつ消火器訓練を実施しました。



消火器訓練の様子

○ スタンドパイプ訓練

スタンドパイプ格納庫の位置や格納物についての説明の後、排水栓(消火栓)の場所において、「蓋の開け方」「スタンドパイプの取付け方」「水の出し方」などを消防署の方から説明いただきました。その後、

- ① 排水栓(消火栓)開閉栓担当
- ② 放水開始、停止の伝達担当
- ③ 放水担当

の3つの班に分かれて放水訓練を実施しました。参加者の皆さんには①②③を順番に体験いただきました。



スタンドパイプ取扱いの説明



排水栓（消火栓）開閉栓



双口接手の操作



双口接手から放水箇所の様子



放 水

ホースの巻取り、スタンドパイプの収納など、全員で撤収を行いました。
最後に町田消防署南出張所長に講評をいただいて終了しました。

○ 全体を通して

- ・ 気温 35℃となる暑い中での訓練となりましたが。無理をしないよう声掛けを行うとともに、ペットボトルのお茶を配布するなど、熱中症予防に努めました。
- ・ 今回、排水栓から 80m 以上離れた場所への放水に加えて双口接手を用いる訓練でしたが、ホース先端での水圧も強く、ホース接合及び双口接手を使った放水の有効性を確認できました。
- ・ 消防署の方の指導により、大切な事は、①初期消火、②炎やスタンドパイプの取り扱いで怪我をしない事、③“火事だ”の声掛けで早めに多くの人に協力していただく事、を再認識することができました。
- ・ 防災力の維持・向上には訓練を継続して行うことが重要です。今後も是非、訓練にご参加をお願いします。